

平成20年度 ニシン漁獲物調査速報(3)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、適宜お知らせします。

本年の1月は、1997年以降で1月の漁獲が最も多かった2004年(1月の利礼海域を除く沿岸の漁獲量は1711トン)を大きく上回り、500トンを超える漁獲が見られました。漁獲開始以降、1月19日および1月26日の調査では、ともに4年魚(2005年生まれ)が最も多いものの、26日の方が高年齢である5年魚(2004年生まれ)の比率が減少し、若齢である3年魚(2006年生まれ)の比率が上昇していました(ニシン漁獲物調査速報(1),(2))。その後の状況として、1月29日に石狩湾漁協厚田本所において水揚げされたニシンを無選別で採集・測定した結果をお知らせします。

【結果】

1. 尾叉長のモードは前回(1月26日)、前々回(1月19日)と同じ29cmにありました。
2. 年齢別には前回・前々回と同様に4年魚が最も多く(66.7%)なりましたが、3年魚の比率は前回よりも更に増えて17.1%に達し、5年魚(15.3%)を上回りました。
3. メスの完熟率は全体で96.3%、3年魚でも81.3%に達していました。

漁獲年月日 平成21年1月29日
測定年月日 平成21年1月30日
採集場所 厚田
漁具 刺し網
調査機関 中央水産試験場・石狩地区水産技術普及指導所・石狩湾漁業協同組合

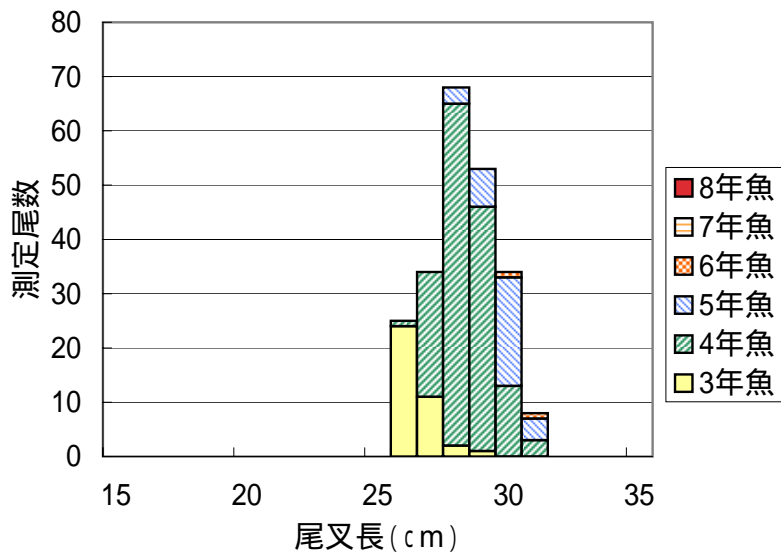


図1 2009年1月29日厚田 年齢別尾叉長組成

表1 雌雄別測定結果

項目	オス	メス	合計
測定尾数	113	109	222
平均尾叉長(cm)	28.6	28.8	28.7
平均体重(g)	273	284	278
平均生殖腺重量(g)	55.9	63.2*	-
平均GSI(%)	25.1	30.1*	-
完熟率(%)	-	96.3	-

*完熟個体の値